

街中いっぱい多彩な展示

「信楽まちなか陶芸展」専門委員会リーダー かんざき つくはる 神崎 継春さん



信楽伝統産業会館では、「土と炎のおくりもの」と題して、鎌倉時代から現代までの信楽焼を時代背景とともに紹介します。また、信楽焼を通して文化的にも社会的にも影響を与えた市指定無形文化財保持者の作品と、信楽で活動している陶芸家の作品を併せて展示し、「今」の信楽を見ていただきます。

次に、商店街の空き店舗では、2つの企画展示を計画しています。1つは、陶歴が10年以内の若手陶芸家による展示で、作家同士の新たな交流の場づくりとします。もう1つは、光源にLED電球を使用した「灯り」がテーマの作品展示です。信楽窯業技術試験場で開発された「信楽透器」として話題となった透光性のある陶土を活用した作品です。



▲信楽伝統産業会館での展示

他にも、新宮神社を屋外展示会場として、信楽高等学校の生徒による作品展示を行う計画を進めています。

このように信楽には、若手陶芸家から信楽焼の伝統を受け継ぐ陶芸家や高校生まで数多くの人材がおられます。そうした方々の作品をまちなかで展示することで、普段とは違った信楽を感じていただけたらと思います。

いずれの会場も、窯元散策路の周辺にあることから、窯元や工房の見学と併せて各展示会場を散策してみてもいいでしょうか。特に商店街の空き店舗は、陶芸家などによる手づくり感満載の展示会場になる予定です。皆さん、ぜひこの機会に「信楽焼の伝統と技」そして「新たな信楽」を見つげに来てください。

盛りに上げよう 信楽まちなか芸術祭 3

今回は、「信楽まちなか陶芸展」の専門委員会リーダー神崎継春さんに見どころをお聞きしました。
「信楽まちなか陶芸展」では、信楽焼の歴史展示や陶芸作家などによる企画展、商店街の空き店舗を活用した個性豊かな空間展示が行われます。

問い合わせ 信楽陶芸トリエンナーレ実行委員会事務局 (特区推進室)
ホームページ <http://tri.shigaraki-sp.com>

甲賀市観光協会設立総会を開催

地域活性化と観光誘客を2本柱に



▲会員らが一堂に会した甲賀市観光協会設立総会

水口町、土山町、甲賀町、甲南町の4つの観光協会の合併による甲賀市観光協会の設立総会が5月12日、水口社会福祉センターで開催され、会員ら130名が出席しました。
4町から26名の理事が選出され、総会終了後の理事会で、会長に前野昭雄さん、副会長に堂山小弥太さん、中川善隆さん、森嶋克巴さんの3名が選出されました。
協会には2つの部会が設置され、地域活性化部会長に辻邦夫さん、観光誘客部会長に高田信男さんがそれぞれあたります。地域活性化と観光誘客を2本柱とし、甲賀市の魅力発信と誘客を狙います。今後、協会では市内外からの会員募集を広く行います。詳しくは左記までお問い合わせください。

問い合わせ 甲賀市観光協会事務局(市役所甲南庁舎内)
☎/📠 60-2690